

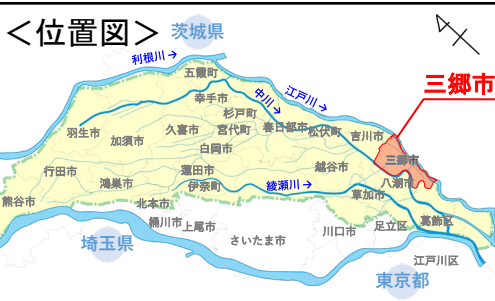


中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクトの進捗状況（三郷市）

～令和5年6月大雨を受けて国・県・市町が連携し、緊急的な取組を実施～

【R8.8末時点】

○三郷市では、「**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**」として、内水氾濫に対応するための排水ポンプ施設の整備、排水路の整備、雨水貯留施設の整備などの検討や国・県との連携による施設の運用を図ってまいります。「**被害対象を減少させるための対策**」として、特定都市河川浸水被害対策法に係る検討・調整を実施します。また、「**被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**」として、浸水箇所を早期に把握し、早期復旧に努めるとともに、マイ・タイムラインの普及等を促進し、避難体制の強化を図ってまいります。

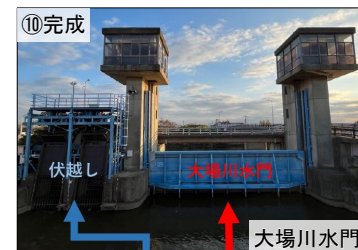


●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

対策内容	対象地区	主体	進捗率				
			20%	40%	60%	80%	100%
①排水ポンプ施設の整備	戸ヶ崎地区	市	10%				
②排水ポンプ施設等の中央監視及び遠隔操作設備の整備	市内各所	市		80%			
③河川改修	下第二大場川	市			95%		
④排水路の整備	市内各所	市	40%				(R8年度施工箇所)
⑤調整池の浸水対策検討	幸房調整池、インター南調整池	市			100%		
⑥雨水貯留施設の整備	高州小学校	市			100%		
⑦雨水貯留施設の整備	高州地区	県市	10%				
⑧既存調整池等の弾力的運用	市内各所	市			100%		
⑨調節池施設の弾力的運用	栄調節池	県市	20%				
⑩大場川水門の弾力的運用	大場川水門	国市			100%		



※ 国による「河川整備【中川】」、県による校庭貯留施設整備の進捗状況は別紙のとおり



●被害対象を減少させるための対策

- 令和6年度は、流域水害対策計画の策定に向けた調整を行い、令和7年3月に計画が策定されました。

流域水害対策計画の策定

令和7年3月策定済

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 令和6年度は、小型浸水センサを市内の道路冠水が発生しやすい地区に設置しました。
- 令和7年度は、避難所体制の強化・拡充を図るため、ドローンを活用した被災状況の確認などを行う協定を民間事業者等と締結し、令和8年度も引き続き、新規の協定締結を進めてまいります。

